

「札幌国際芸術祭2027チケット販売・発券システム構築・運用業務」  
公募型企画競争（プロポーザル）についての質問・回答一覧

2026.6.25

	掲載箇所	質問	回答
1	仕様書 4-(2)	札幌市民ギャラリー鑑賞券（デジタル・紙）に、市民割・道民割はありますか？	現状では決まっていません。券種及びチケット価格については今後変更する可能性があり、当該券種を設定する可能性はございます。
2	仕様書 4-(4)	「紙チケットの販売及び制作等について」ですが、会場に設置する「パソコン」「プリンター」の料金は、「参考見積」としての提示でよろしいでしょうか？ 予算規模「748,000円」には含まれない認識でよろしいでしょうか？ 契約は「レンタル会社」と「札幌国際芸術祭実行委員会」との契約でよろしいでしょうか？	会場に設置するパソコンとプリンターの手配までは仕様に含まれていないことから、これらの料金は見積額に含まず、参考見積としてご提示いただくことで構いません。 なおパソコン等の調達方法は決まっておりませんので、業務委託契約締結後に協議させていただきます。
3	仕様書 4-(4)	発券方法にある、「各販売会場」というのは札幌市民ギャラリーに複数の販売会場（チケット売場）が存在するということになりますでしょうか。その場合、札幌市民ギャラリーに設置するチケット売場数を教えてください。	札幌市民ギャラリーに設置するチケット販売会場（チケット売場）は、1か所を想定しています。
4	仕様書 4-(5)-ア	会場に設置する「マルチ決済端末」の契約は、「札幌国際芸術祭実行委員会」と「マルチ決済端末会社」との直接契約でよろしいでしょうか？ 企画書には、「参考価格」としての経済条件の提示でよろしいでしょうか？	お見込みのとおり、SIAF実行委員会と決済端末会社との直接契約を想定しております。企画書にご記載いただく場合、参考価格としてご記載いただくことで構いません。
5	仕様書 4-(5)-ウ	券種管理に「指定された会場の利用回数制限をシステム側で自動判定・制御できること」と記載がありますが、具体的にはどのような運用を想定しておりますでしょうか。	会場の利用制限回数はまだ決まっていますが、個別鑑賞券での入場回数を1回限りとし、2回目以降の入場をエラーとする、もしくは複数回の入場を可能とするが、2回目以降の入場であることが分かるようにする、などの運用を想定しております。
6	仕様書 4-(5)-エ	オンラインチケットの「読み取り用端末」の費用は、予算規模「748,000円」に含まれる認識でよろしいでしょうか？	読み取り端末の手配は仕様に盛り込んでおらず、予算規模に含まれておりません。
7	仕様書 4-(5)-キ	引換券対応について、招待券（デジタル）との違いを教えてください。引換券の入場処理は、入場コード付きの紙チケットがあれば、本人確認などは不要でしょうか？ 引換券は、各会場窓口で行い、入場は入場口という別の場所で行うという認識でよろしいでしょうか。	引換券は、SIAF事務局が発行する紙媒体のものを想定しております。引換券で入場する場合、本人確認は不要です。 引換券は、会場内のチケット売り場にて仕様書4-(4)に記載する紙チケットに引き換え、その後当該紙チケットにて入場口で入場する運用を想定しております。
8	公式ウェブサイト	企画提案書等の提出（期限：2026年6月30日（火）15時まで）について、必要部数を用意と記載がありますが、各書類の必要部数を教えてください。	期限までにご提出いただく企画提案書等の書類については、原則1部ずつで問題ありません。なお公式ウェブサイトの公募ページにも記載のとおり、企画提案書等のPDFデータを保存したCDまたはDVDをご提出願います。